

オンライン開催

DX、広報、防災、上下水、固定資産、
道路河川、農林水産、都市計画などのご担当様



自治体DXの最新ツール！



自治体職員向け 衛星データ活用セミナー



令和8年

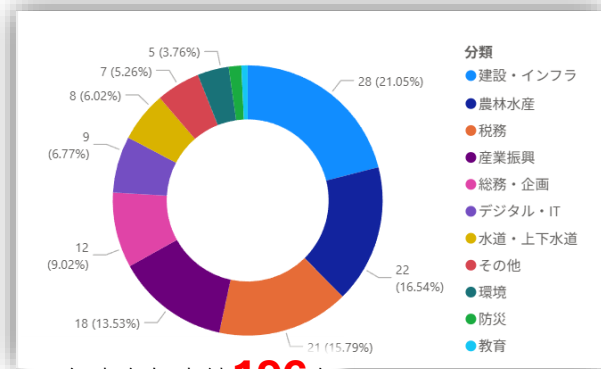
7月14日(火)

10:00 - 12:00

近年、衛星データは防災や農林水産、インフラ管理など地域の行政課題に対する新たな解決ツールとして注目されています。しかし、具体的な活用方法がイメージしやすく、自治体職員の中には「宇宙の話で自分には関係ない」と感じる方も多いのが現状です。そこで、衛星データを活用している自治体やサービスを展開する事業者から、実際の事例やサービスを紹介するセミナーを開催します。ぜひご参加ください！

こんな方におすすめ

- ・作付け面積の現地確認をしている
- ・発災後、ため池の様子を見に行っている
- ・空き家を一軒一軒回っている
- ・固定資産の航空写真が毎年ほしい
- ・水道の状況調査をまとめて実施したい
- ・DXツールの情報収集をしたい
- ・定期的に橋梁の保全を確認したい
- ・都市開発の変遷を把握したい
- ・市政有林等の管理をしている
- ・土地の現況調査を効率化したい



R7年度参加実績 **196名** ※自治体参加130名

様々な部署の方にご参加いただきました！

業務改善のための 衛星データ活用事例紹介

オンライン
開催

令和8年7月14日(火) 10:00 - 12:00

登壇者プロフィール



上野 剛 氏
大分県商工観光労働部
先端技術挑戦課宇宙開発振興班

2001年10月に大分県庁に入庁。以降、教育庁、商工労働部、総務部、農林水産部で勤務するとともに、九州経済産業局への出向や東京大学産学連携本部において、自治体職員を対象とした研修に参加。2024年4月より現職。大分空港の宇宙港化を国・民間企業と連携して推進するとともに、県内企業の宇宙産業へのチャレンジへの支援や将来の宇宙産業を担う人材育成に取り組む。

演題「大分県の衛星データ利活用について」



根本 雅人 氏
メノー株式会社 代表取締役

メノー株式会社にて、衛星データや地理空間情報を活用した課題解決を伴走支援する事業に従事。宇宙機器の開発現場で培った経験を活かしつつ、「衛星データ」ではなく「現場の業務テーマ」から一緒に考えるアプローチをとっている。

演題「衛星データの基本 - JAXA Earth API で試せる最初の一歩」



渡辺 龍司 氏
株式会社デジオン
マーケティング部

株式会社デジオンにて、IoT・セキュリティ機器のクラウド設計・実装を担うエンジニアとして従事。2025年より宇宙衛星事業の戦略担当に就任し、現在は地域課題の解決に向けた衛星データの利活用推進に従事している。

演題「種子島における衛星データを活用したサトウキビ筆調査の取り組み」



村上 千賀子 氏
株式会社アークエッジ・スペース
ソリューション・エコシステム事業本部

小型衛星の製造・運用を行うアークエッジ・スペースにて、国内外の食糧生産や環境分野の事業者に向けて衛星データの有効活用の事業企画・提案業務に従事している。



高橋 陪夫 氏
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
(JAXA)
新事業促進部 事業開発グループ 研究開発主幹

民間企業からJAXA地球観測研究センター(EORC)に出向し、地球観測衛星データの利用研究に従事し、様々な災害対応(東日本大震災等)を実施。その後JAXAに入構し、政府や民間企業における衛星データの利用推進に従事。さらに文部科学省宇宙開発利用課への出向を経て、JAXA新事業促進部にてJ-SPARCを担当、2024年7月より宇宙戦略基金事業部。

演題「衛星を活用した需給最適化プロジェクト」



鎌形 哲稔 氏
国際航業株式会社 事業統括本部
RSソリューション部 部長

学生時代からリモートセンシングやGISを学び、博士号を取得後、2008年に国際航業に入社。防災・減災、環境保全、農林水産業、インフラ管理などの様々な分野で、空間情報技術(リモートセンシングやGIS)を活用した業務に従事し、社会課題の解決や空間情報技術の社会実装を中心とした業務に携わる。2025年から現職となり、空間情報技術(特にリモートセンシング)の社会実装を推進。

演題「災害におけるリモートセンシング技術の利活用と課題」

参加登録

参加フォームより申し込みください
締切:令和8年7月13日(月)12:00

※ご登録いただいたメールアドレス宛てに配信URLを送付します。

ご提供いただいた個人情報は、事務局(九州経済産業局、九州オープンイノベーションセンター、九州航空宇宙開発推進協議会)及び講師が、本事業(衛星データ公開ビジネスマッチング)の運営においてのみ使用し、その保護について万全を期するとともに、ご本人の同意なしに事務局および講師以外の第三者に開示、提供することはありません。オンライン形式(Teams)では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、本セミナー開催当日は、公表可能な名称を設定してください(ご参加いただくための入室用URLをお知らせする際にも、改めてご案内いたします。)

お申し込みは
コチラから

